

平成 27 年度 企画展

田辺と明治維新 ―安藤直裕と熊代繁里を介して―

主 催：田辺市立田辺歴史民俗資料館

会 期：平成 27 年 12 月 5 日（土）～平成 27 年 12 月 23 日（水・祝日）

会 場：田辺市文化交流センター「たなべる」2階 歴史民俗資料館 企画展示室

入場者：428 名

○会場の様子○



田辺と明治維新

—安藤直裕と熊代繁里を介して—



安藤直裕から拝領の甲冑（個人蔵）

平成27年12月5日（土）～平成27年12月23日（水、祝日）

「たなべる」2階 田辺市立田辺歴史民俗資料館 企画展示室にて

開館時間：午前9時30分～午後5時 休館日：12月7日、14日、21日（月曜日）

田辺市立田辺歴史民俗資料館
〒646-0029 田辺市 東陽 31-1
TEL 0739(25)6644

昨今「～維新」と銘打って、いろいろともてはやされているものがありますが、それらはみな、明治維新という大きな歴史の節目に注目しているからこそ、の命名なのでしょう。今回は、その明治維新とこの田辺の地がどのように関わっていたか、二人の人物を介して考えてみます。

一人目は、田辺の領主として明治維新を迎えた、安藤直裕です。残念ながら、初代の安藤直次とくらべると、それほど皆に知られた人物ではないかも知れませんが、これほど明治維新期の田辺で重要な人物はいません。特に、徳川幕府が長州藩と戦った、いわゆる幕長戦争において決定的な役割を与えられています。

二人目は、熊代繁里です。この人もやはり、あまり知られていないかも知れませんが、国学者として田辺の明治維新に深く関わった人物です。筆まめで、たくさんの日記・記録を残している人なので、その著作から明治維新について振り返ってみます。

出陳目録

番号	資料名称	
1	安藤直裕着用の甲冑	
2	「田辺藩幕末出征二関スル書類」木箱	
3	幕長戦争の配置図(幕府方)	
4	幕長戦争の苦戦を伝える書簡	
5	田辺藩が銃を購入した際の覚書	
6	安藤直裕の書画	「安藤父子合作」
		(竹堂)菊絵
7	安藤直裕筆の短冊	
8	大(太)政官布告	
9	「大参事」任命書	
10	「大参事」任命書の包紙	
11	「長寿録」(慶応四年の頁)	
12	「戊辰上京日記」(六月九日の頁)	
13	熊代繁里の書	額入り
		半紙
		短冊
14	熊代繁里の著書	「安芸の早苗」
		「浪花の日記」
		「上坂日記」
		「大地震津浪之記」